



中国文化大学

Chinese Culture University



●学部学生 約16,000人 ●大学院生 約4,000人 ●教職員 約1,000人
ホームページ <http://www.pccu.edu.tw/>
交流協定締結年月日：2017年8月1日 主管学部：法学部



交流協定合意時・校長先生と



図書館棟



校祖様のお墓

国際交流の特色

中国文化大学は、1962年に設立された、台湾では非常に歴史ある大学である。現在では12学院65学系もの専門を有する総合大学となっている。卒業生には数々の弁護士（弁護士）や研究者のほか、立法院委員などの政府関係者がいるほか、マスコミ、スポーツ界にも多士済々を輩出している。

キャンパスは、台北市郊外、陽明山の上にある陽明山キャンパスと最高法院（最高裁判所）に近く専門的な学びを提供する大新キャンパスの2つがある。どちらも留学するには絶好のロケーションである。

交流実績（平成31年度～令和3年度）

年度	H31	R2	R3
受入・派遣			
学生の受入	0	0	0
学生の派遣	1	0	0
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	0	0	0
オンライン交流参加者（本学）		0	0
オンライン交流参加者（相手機関）		0	0



図書棟内の様子

教員からの声

平成29年に新たに交流協定を結んだ大学です。陽明山キャンパスは自然に恵まれたゆったりしたキャンパスです。大新キャンパスは、台湾の最高裁判所に非常に近く、恵まれた学習環境にあります。私は、ここ数年間に4回中国文化大学に行き、今後の交流について意見交換をしてきました。また、平成28年6月には、先方から訪問団が訪れました。今後、学生交流が 발전していくでしょう。台北の街は、夏は暑いですが、日本人も多く過ごしやすい場所です。ネクスト・プログラムを利用して留学する人もいます。派遣、受け入れ共に、少人数ではあるものの順調に行っています。

法学部准教授 辻上佳輝

卒業生からの声

中国文化大学に留学してアットホームな環境がよいと感じました。チューターだけでなく、現地の学生も日本人に興味をもって接してくれるので交流もたくさんできて刺激もたくさん受けました。私が通った陽明山キャンパスは台北市街地から離れていますが、食堂も充実しており、タピオカのお店が5つあり、さらにスターバックスもあります。平日は大学周辺でよく勉強し、週末は出かけてよく遊ぶというメリハリをつけて生活することができました。

2016年度 法学部入学 横山真実子